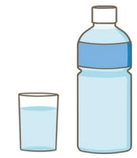
プルヴィクト(3 泊 4 日)を受けられる患者さんへ

主治医(　　)　受け持ち看護師(　　)　説明看護師(　　)

経過	入院日	投与前～投与中	投与後	投与翌日	退院日
日付	／　(　)	／　(　)		／　(　)	／　(　)
達 成 目標	・ 入院生活について理解できる。 ・ 治療内容について理解でき、準備を整えることができる。		・飲水および排尿コントロールの必要性について理解できる。 ・副作用症状出現時は伝えることができる。		・退院後の注意点について理解できる。 ・緊急時の対処方法を言える。
点滴	・特にありません。 	※時間は目安です。変更となる場合があります。 ・午前中に点滴の針を入れます 12:30　生理食塩水の点滴を開始 13:00　プルヴィクト　静脈注射を開始 13:30　プルヴィクト　投与の終了	・点滴は生理食塩水でロックします。	・点滴の針を抜きます。 	・特にありません。
薬剤	・入院時に持参したお薬は病棟看護師にお渡しください。	・服用した薬の殻は確認をしますので、薬が入っていた透明の袋の中に入れて、オーバーテーブルの上に置いてください。			
検査・ 観察	・入院時に検温をします。 ・ご自身にて検温を測る練習をします。	・起床後、10時、18時にご自身で検温をしてもらいます。 ・点滴の針がない腕で血圧測定をお願いします。		・起床後、10時、18時にご自身で検温をしてもらいます。 ・朝に線量測定をします。	
活動	・特に制限はありません。	・プルヴィクト　投与後は放射線物質が体から放出されます。 部屋の外に出ないようにお願いします。		・線量測定後、基準値まで下がってから部屋を出ることができますが、部屋からはなるべく出ないようにお願いします。 ・退院の際は、会計の準備ができ次第、看護師がお声掛けをします。	
食事	・特に制限はありません。 ・食後の容器は残った食事と共に袋を二重にして、においが漏れないように袋の口を縛り、ゴミ箱に入れてください。	・朝食は制限ありません。 ・昼食は絶食になります。	・特に制限はありません。 ・水分は 1～1.5L を目安にしっかり摂るようにしましょう。	・特に制限はありません。 ・水分をしっかり摂るようにしましょう。 	
清潔	・部屋のシャワーは使用できません。 ・病棟のシャワー室をご利用ください。	・シャワーをする場合は朝一番(8:00)に病棟のシャワー室をご利用ください。	・プルヴィクト投与後は、退院までは基本的にシャワーはできません。 ・体を拭きたい場合は、温かいおしぼりをお渡ししますので、ナースコールでお知らせください。		
排泄	・通常トイレをご利用ください。	・投与前は通常トイレをご利用ください。	・投与後は、凝固剤を使用の上でウォーターレストイレをご利用ください。	・線量が基準値以下であれば、通常トイレをご利用ください。線量が基準値以上である場合は、ウォーターレストイレをご利用ください。その際は再度ご説明いたします。	
説明	・外来でお渡しした「外来でお渡しした「プルヴィクト　クリティカルパス」のパンフレットをもとに内容確認をします。 ・ウォーターレストイレの使用方法についてご説明いたします。 ・入院後に看護師より e-レンタルのカードをお渡しします。その後寝衣のレンタルをお願いします。	・プルヴィクト投与後の医療者とのやり取りはナースコールで行います。 ・必要時、防護板を隔てて対応することがあります。 ・基本的に病室内では、使い捨てのゴム手袋を着用して過ごしてもらいます。 		・パンフレットをもとに、退院後の注意点についてご説明いたします。 	

・以上はあくまでも標準的なものであり、変更があれば随時お知らせします。

九州がんセンター　泌尿器・後腹膜腫瘍科　2026．02　作成

※尿の管理については、看護師から別紙で説明があります。